



あかげさまで70周年

平成 28 年度
事業報告書

社会福祉法人神奈川県共同募金会

目次

1	社会福祉法の改正等に伴う組織体制の整備	
(1)	社会福祉法の改正に伴う組織体制の整備	1 頁
(2)	「共同募金 70 年答申」に基づく組織体制の整備	1 頁
2	共同募金運動の期間拡大	1 頁
3	運動性を発揮した協働の推進	
(1)	学校法人関東学院との協働	2 頁
(2)	プロスポーツチームとの協働	4 頁
(3)	企業との協働	6 頁
(4)	鉄道各社との協働	7 頁
(5)	野毛山動物園との協働	8 頁
(6)	環境分野の公益団体等との協働	9 頁
(7)	社会福祉施設との協働	9 頁
4	募金事業の実施	
(1)	平成 28 年度共同募金の実施結果	10 頁
(2)	平成 29 年度共同募金目標額	10 頁
(3)	第 66 回 NHK 歳末たすけあいの実施と結果	11 頁
(4)	第 50 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果	11 頁
5	配分事業の実施	
(1)	共同募金配分申請内容の周知	11 頁
(2)	平成 28 年度共同募金に対する配分審査および決定	11 頁
6	民間資金の調整	
(1)	中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦	11 頁
7	広報活動の実施	
(1)	広報資材の作成と配布	12 頁
(2)	第 40 回神奈川県福祉作文コンクールの実施	12 頁
(3)	新聞紙面での公告	12 頁
(4)	インターネットによる情報配信	13 頁
8	協力者への表彰・感謝	
(1)	募金ボランティアへの表彰・感謝	13 頁
(2)	寄付者への感謝	13 頁
9	組織活動の展開	
(1)	理事会の開催	13 頁
(2)	評議員会の開催	15 頁
(3)	監事会の開催	16 頁
(4)	評議員選任・解任委員会の開催	16 頁
(5)	配分委員会の開催	16 頁
(6)	支会事務局長合同会議の開催	17 頁
(7)	事務局研究委員会の開催	17 頁
(8)	支会事務担当職員会議の開催	17 頁
10	関係機関団体との連絡・協調	
(1)	中央共同募金会等との連絡・協調	17 頁
(2)	神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調	18 頁
11	たすけあい福祉資金の運営	
(1)	火災等見舞金の交付	18 頁
(2)	東日本大震災等への対応	18 頁
(3)	障がい者支援施設の消防設備への対応	18 頁
12	国内大規模災害時の対応	
(1)	災害義援金の受け付け	18 頁
(2)	災害準備金の拠出	19 頁
(3)	緊急事業への対応	19 頁
13	受配者指定寄付金の受け入れ審査	20 頁
14	本会事務局の移転協議	20 頁

1 社会福祉法の改正等に伴う組織体制の整備

(1) 社会福祉法の改正に伴う組織体制の整備

社会福祉法人における経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化、地域における公益的な取り組みの実施等を内容とした「社会福祉法等の一部を改正する法律(平成28年法律第21号)」が、平成28年4月1日付けで一部施行されました。本会では、同法の改正に基づく定款変更手続きを進めてきましたところ、平成29年2月1日付で所轄庁(法改正により神奈川県知事から横浜市長へ移管)から認可されました。また、平成29年4月1日付けで全面施行される新制度に基づき、評議員の選任等を行うための「評議員選任・解任委員会」を新たに組織するなどの対応を行いました。

(2) 「共同募金70年答申」に基づく組織体制の整備

昭和22年に開始した共同募金運動は、平成28年度に創設70回目を迎えました。中央共同募金会では、節目となる70回の運動に向けて、平成26年度より有識者による企画・推進委員会を組織して、多様化する地域福祉の貴重な財源となる共同募金運動のあり方を協議してきました。その結果、平成28年2月に「参加と協働による『新たなたすけあい』の創造」と題した内容の答申が出されました。中央共同募金会では、答申の内容を具体的な事業に反映していくために、「推進方策」を作成して各都道府県共同募金会がこの方策に沿ってこれからの事業に反映することを、全国の申し合わせ事項としました。本会でも、共同募金事業の全国協調を図るために、本会が主催する諸会議において、答申に基づく推進方策の実施に向けた協議を開始しました。

2 共同募金運動の期間拡大

共同募金運動は、社会福祉法第112条の規定に基づき、毎年、厚生労働省告示によって募金期間が定められます。従来は、10月1日から12月31日までの3カ月間を運動期間として募金活動を実施してきましたが、募金実績額が平成7年度(神奈川県は平成8年度)をピークに、全国的に減少していることから、中央共同募金会では募金事業の増強を図るため、厚生労働省と協議を行ってきました。その結果、都道府県ごとに募金テーマを設定することにより、平成21年度から共同募金運動の期間拡大(1月から3月)が認められるようになり、県募金会でも各支会等と協議を行い、平成25年度から期間拡大を実施してきました。平成28年度からは、全国的に期間拡大が行われるようになり、県募金会でも企業等との協働を推進する期間として、引き続き協働パートナーを拡大するための事業を展開しました。

3 運動性を発揮した協働の推進

(1) 学校法人関東学院との協働

平成27年4月18日、全国初となる共同募金会と教育機関(学校法人関東学院)との「共同宣言」を行いました。協働2年目となる平成28年度は、関東学院大学社会学部の学生を中心に、同学院の高校生や中学生、さらに地元の公立小学校の生徒達とともに、赤い羽根・共同募金運動を通じたさまざまな活動を展開しました。

① 「赤い羽根・市民大学かながわ」の開校…新規事業…

共同募金事業を通じた地域福祉の人材育成を目的として、全国初となる共同募金会主催の市民大学(4月～7月・計5回)を、関東学院大学金沢文庫キャンパスで開講しました。「若い力と地域ので未来を拓く」をコンセプトに、大学生や地元自治会関係者、子育て中のお母さん方が、さまざまな視点で、大学を拠点とした地域福祉のあり方などを、グループワーク中心に議論を行い、世代を超えた共通課題への学びを深めました。



終了証を手にする参加者と講義やグループワークでご支援いただいた大学教授陣

② 寄付つき商品(缶詰)の開発…新規事業…

関東学院大学と宮城学院女子大学の学生が中心となって、売り上げの一部が共同募金の寄付金(1個当たり40円)となる「ふたつのしあわせ缶詰」を制作しました。缶詰は、さんまと鮭の中骨の2種で、大学生がラベルのデザインを担当。東日本大震災で被災した宮城県の「木の屋石巻水産」が製造と販売を行うことになりました。この商品による寄付金は、本会と宮城県共同募金会が受け入れて、両県の地域福祉活動や震災復興支援活動の配分資金として活用することになりました。



本会広報紙の掲載用に作成した缶詰の広告

③ 寄付つきメニューの開発…新規事業…

ア) 学生食堂による寄付つきメニュー

平成28年12月5日から9日までの5日間、大学の食堂で「赤い羽根・学食フェア」を開催しました。一食当たり20円(定価500円)が共同募金の寄付金となる「ふたつのしあわせらんち」をメニューに加え、食材は共同募金の配分事業としてNPO法人が大学敷地内で運営



昼の時間帯に学生でにぎわう関東学院大学の学生食堂

するコミュニティファーム(学生・子育て世代・高齢者による地域開放型農園)で採れたハーブやラディッシュなどを使用。一日限定20食の日替わりメニューは、すぐに完売する大きな反響がありました。

イ) 移動クレープ車による学内寄付つきメニュー

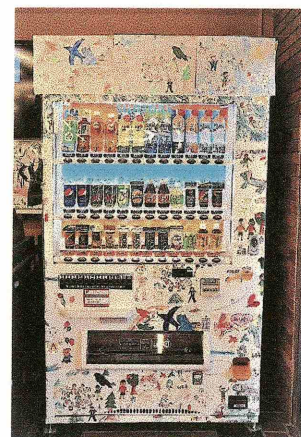
平成28年7月21日から毎週木曜日(冬季を除く)、大学で営業活動を行う移動クレープ店「Café&bar MAHARO」で、一食当たり30円(定価480円)が共同募金の寄付金となる「イタリアンバジルサラダチキン・クレープ」を提供していただきました。食材には、大学敷地内のコミュニティファームで採れた野菜類を使用。若者に人気の高い販路を視野に入れた新たな募金事業に着手しました。



赤い羽根広報グッズを装飾した若者に人気の移動クレープ店

④ 公立小学校との協働による共同募金仕様自動販売機ラッピング事業…新規事業…

子ども達への共同募金運動の理解を深めるため、関東学院大学の学生と、釜利谷西小学校の生徒が中心となって、共同募金仕様・自動販売機のラッピングを行いました。共同募金の優しさやたすけあいをイメージしたデザインを考えてもらうために、小学生向けに赤い羽根募金の趣旨説明を行うなど、平成28年11月から計4回にわたり小学校で意見交換を行いました。小学生がデザインしたたくさんのイラストをすべて装飾した世界にひとつだけの自動販売機が、平成29年3月、大学の学食に設置されました。なお、平成28年8月には、別途、大学生がデザインした自動販売機が、キャンパスの屋外に設置され、平成28年度は大学内に2台の自動販売機を設置していただきました。



小学生が共同募金をイメージしたラッピング自動販売機

⑤ 関東学院大学および附属中学校連携事業…新規事業…

学校法人関東学院の「中学・大学連携事業」の一環として、共同募金をテーマとした「赤い羽根・寄付つき商品開発プロジェクト」を実施しました。大学生の指導のもとに、商品のデザインは中学生が考案する方針で、オープンキャンパスや学園祭の配布用として、「ボールペン」(2種類・各300本)と「ミネラルウォーター」(1,000本)の製作を行いました。



「中学・大学連携事業」の一環で製作した赤い羽根仕様・ミネラルウォーター(@100円)

(2) プロスポーツチームとの協働

新たな募金・広報活動を展開するため、平成20年度から地域密着型の活動を続けているプロスポーツチームとの協働を全国に先駆けて開始しました。平成28年度もサッカーJリーグや女子サッカーチーム、プロ野球チームと、広報啓発用ポスターの製作を始めとした募金・広報活動を、各支会と連携して実施しました。

① 横浜DeNAベイスターズ(平成21年度から協働開始)

横浜DeNAベイスターズから、ポスターに使用する試合中の選手画像を無償で提供していただきました。また、全戸配布資料の県域版に、ポスター画像とともにチームからの応援メッセージを掲載しました。

ポスター用に提供された試合中の画像



② 横浜F・マリノス(平成21年度から協働開始)

横浜F・マリノスから、ポスターに使用する試合中の写真を無償で提供していただきました。また、横浜市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、募金期間中に日産スタジアムで開催された公式戦(10月22日、ガンバ大阪戦/3月18日、アルビレックス新潟戦)の会場に、共同募金ブース(写真)を無償で設置していただき、チームキャラクター“マリノスケ”と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を展開しました。なお、マリノス公式ショップでも、募金期間中に卓上募金箱を設置して、バッジ募金の呼びかけに協力していただきました。さらに、大和市支会では、チームのスクールコーチと「赤い羽根・マリノスケと遊ぼう！」(11月20日)というイベントを大和中央1号公園で開催して、キックボウリングやチャリティーオークションなどの企画を通じて、多くの子ども達に共同募金に親しんでもらうことができました。



横浜F・マリノスの公式チアチームも応援に駆け付けた日産スタジアムでのイベント募金

③ 川崎フロンターレ(平成20年度から協働開始)

川崎フロンターレから、ポスターに使用する選手の写真(谷口彰悟選手・MF5)を無償提供していただきました。また、川崎市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、募金期間中に等々力陸



幸区民祭りで募金活動を盛り上げるふろん太たち

上競技場で開催された公式戦（10月22日、サンフレッチェ広島戦）の会場で、共同募金ブースを無償で設置していただき、チームキャラクター「ふろん太」と赤い羽根をデザインした募金バッジなどを使用して、募金・広報活動を展開しました。また、募金期間中に川崎各区の街頭募金(写真)を応援するため、市内の駅頭などに「ふろん太」を無償で派遣（7回）していただきました。

④ 湘南ベルマーレ(平成22年度から協働開始)

湘南ベルマーレから、ポスターに使用する試合会場での写真を、無償で提供していただきました。また、湘南地域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。募金期間中にShonan BMWスタジアム平塚で開催された公式戦（10月1日、柏レイソル戦／10月29日、ヴァンフォーレ甲府戦）



茅ヶ崎駅前街頭募金に参加するキングベルI世

では、会場に共同募金ブースを設置して、チームのマスコットキャラクター「キングベルI世」と赤い羽根をデザインした募金バッジやマグネットを使用した募金・広報活動を展開しました。さらに、JR茅ヶ崎駅前茅ヶ崎市支会が実施した地元中学校の生徒による街頭募金活動にも「キングベルI世」が応援に駆け付けてくれました。毎年、ファンの間で恒例となっている「YAHOOチャリティーオークション」への出展品として、平成28年度も引き続き各選手のサイン入り公式ユニフォームを提供していただき、落札額(2点38,000円)を共同募金寄付金として受け入れました。

⑤ ノジマステラ神奈川相模原(平成25年度から協働開始)

ノジマステラ神奈川相模原から、ポスター用の画像として、監督・選手・コーチが共同募金運動の創設70年をイメージした人文字の写真が無償で提供していただきました。また、相模原市域向けの全戸配布資料に、同チームからの応援メッセージを掲載しました。さらに、募金期間中に相模原ギオンスタジアムで行われた公式戦（10月8日、セレッソ大阪戦）を「赤い羽根共



ポスター画像用に提供していただいた「70」の人文字写真

同募金スペシャルマッチ」として開催。会場に共同募金ブースを無償で設置していただきました。なお、当日はチームがなでしこリーグ1部昇格を決める場面もある中で、大勢の観客がポスター画像を使用したクリアファイルによる募金活動に協力してくださいました。

(3) 企業との協働

共同募金運動は、県民・企業、学校・ボランティア団体など、多くの方々の参加協力を得て実施しています。共同募金運動をさらに推進するためには、多岐にわたる分野で専門性を持ち、地域に根ざした公益活動を展開する企業との協働は不可欠であると考え、平成20年度に策定した「企業との協働に関する基本指針」に基づき、平成28年度も協働パートナーを拡大して、さまざまな協働事業を展開しました。

① 神奈川県共同募金会経済団体協力会との連携

平成25年9月1日、市区町村支会が募金期間中に実施するダイレクトメール方式による法人募金を推進するために、神奈川県内の経済団体4団体（神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川経済同友会、神奈川県経営者協会）の協賛により、「神奈川県共同募金会経済団体協力会」が設立されました。平成26年度は、新たに神奈川県中小企業団体中央会に協賛いただき、経済団体5団体による組織体制となりました。平成28年度は、同協力会等との連名により、県内企業4万2,800社にダイレクトメールによる法人募金の協力依頼を行い2,782法人から2,435万245円の寄付がありました。さらに、平成25年度から新たに拡大した運動期間（平成27年1月～3月）は、県内に事業所のある東証一部上場企業等を中心に、共同募金会との協働パートナーの募集を行い、共同募金仕様自動販売機の設置協力などの反響がありました。

② 共同募金仕様・自動販売機等の設置

平成19年度より「共同募金仕様・自動販売機」の設置を開始。飲料が売れるたびに、一定額(率)が各自動販売機の設置地域の共同募金寄付金として取り扱われています。平成28年度は、飲料メーカー等22社との協働により32台を増設し、県内設置総数は179台となりました。同機を通じた寄付金も、対前年度比145万2,995円増の304万7,088円となりました。また、1回利用されるたびに利用料の1%が寄付金となる「共同募金仕様・証明写真装置」も、相模原市役所および同市南区・緑区合同庁舎に継続的に設置していただき、県内設置総数3台により、平成28年度は2万8,314円の寄付を受け入れました。



年間の寄付額が100万円となるように設置していただいたJAはだの自販機(計30台)

○ 平成28年度自動販売機別・寄付金受入状況一覧表…【別表8 29～33頁】

③ 企業商品による寄付の受け入れ

新たな募金・配分事業の一環として、社会福祉施設等で必要とする商品を、直接企業から寄贈していただき、各施設等に現物で配分する事業を推進しています。平成

28年度も引き続き、社会福祉施設の利用者への処遇向上を図るための現物配分を実施しました。

ア) 三菱電機株式会社

三菱電機株式会社（東京都千代田区）は、平成4年に全国の社会福祉分野での支援を目的に「三菱電機 SOCIO-ROOTS 基金」を創設して、毎年、同基金から寄付金以外にも、多くの商品を寄贈していただいています。平成28年度は、同社製の冷蔵庫、掃除機等（12点52万6,774円相当）を寄贈していただき、県内の児童養護施設や障害者グループホーム等6施設に配分しました。



心泉学園(児童養護施設)に掃除機と炊飯器を寄贈する三菱電機株の長瀬総務課長

イ) 株式会社ファンケル

株式会社ファンケル（横浜市中区）は、関連会社とともに平成25年度から多くの商品を寄贈していただいています。平成28年度は、洗顔クリーム（1万4,904点455万9,282円相当）を寄贈していただき、県内の女性支援施設、児童養護施設、高齢者施設など172カ所に配分しました。

④ 絵本の主人公「マルタ」による募金・広報協力

平成25年度より、株式会社ピローズ（東京都中央区）との協働により絵本「マルタの冒険」（宮島永太良氏作）の主人公で、tvkやCSキッズステーションに出演中の「マルタ」が、赤い羽根サポーターとして県内の共同募金イベントに無償出演していただいています。平成28年度も引き続きサッカーJリーグの試合会場や、地域の福祉まつり等での募金活動に登場し、イベントを盛り上げてくれました。また、同社が主催する絵画展等のイベント会場への募金箱の設置や、CSテレビで共同募金CMの無償放送など、募金・広報活動を全面的に支援していただきました。



大井町の大型店舗前で街頭募金活動を行う「マルタ」(写真中央)

(4) 鉄道各社との協働

① 駅頭の無償使用許可

共同募金運動の開始時期に合わせて、毎年、鉄道会社の協力を得て、駅頭での街頭募金活動を展開しています。平成28年度も東日本旅客鉄道株式会社、相模鉄道株式会社、小田急電鉄株式会社、東京急行電鉄株式会社、京王電鉄株式会社、江ノ島電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、横浜市交通局、株式会社横浜シーサイドライン等の協力により、各駅頭での募金活動を非営業行為として承認・提供していただき、県内の鉄道駅構内での街頭募金は3,075万円を超える成果がありました。

② 江ノ島電鉄株式会社との協働

平成 26 年度より、鎌倉市・藤沢市支会と県募金会が連携して、江ノ島電鉄株式会社（藤沢市片瀬海岸）との協働を開始しました。沿線地域の福祉活動を支援することを目的に、共同募金会と鉄道会社による協働は全国初の事例となり、平成 28 年度も引き続き 1 月 14 日に「えのんでんはうす」で、赤い羽根等をデザインした缶バッジによる募金活動を実施しました。また、当日は、同社キャラクター「えのん」が募金活動に登場し、タウンニュースに写真入りで掲載されました。また、電車内と同社関連企業で運営する江ノ電バスの車内に、ポスターを無償で掲示していただきました。



えのんでんはうす前で募金活動を行う「えのん」と湘南白百合学園のみなさん

③ 相模鉄道株式会社との協働

平成 28 年度より、相模鉄道株式会社（横浜市西区）との協働事業が開始しました。従来からの駅頭の無償使用に加えて、同社キャラクター「そうにゃん」と赤い羽根をデザインした缶バッジを製作して、沿線の 11 支会が行う募金活動に活用しました。また、10 月 4 日に瀬谷駅で実施した街頭募金では、「そうにゃん」が募金ボランティアとして参加し、当日の様子がタウンニュースに写真入りで掲載されました。



瀬谷駅で募金活動を行う「そうにゃん」とボランティア団体の皆さん

(5) 野毛山動物園との協働

共同募金運動の実施に当たり、県募金会では平成 14 年度から動物をモチーフにしたキャラクターを使用した募金バッジ等を製作して、募金・広報活動を展開しています。また、平成 24 年度からは、横浜市支会と野毛山動物園（横浜市西区）と協働して、キャラクターとなった動物を共同募金の PR 大使に委嘱して、運動を盛り上げる企画を行ってきました。平成 28 年度は、フサオマキザルをキャラクターに採用して、大使就任セレモニー等のイベントを、同動物園と横浜市支会と連携して実施しました。



野毛山動物園・フサオマキザルの獣舎前で開催した共同募金 PR 大使就任式

① 平成 28 年度共同募金 PR 大使就任式の開催

平成 28 年 10 月 8 日、野毛山動物園のフサオマキザル獣舎前で、平成 28 年度共同募金 PR 大使就任式（写真）を開催しました。当日は、フサオマキザル（愛称：

マコト)にPR大使委嘱状と山盛りの栗を贈呈し、式典に集まった多くの来園者から大きな拍手が寄せられました。また、当日の様子は、神奈川新聞およびタウンニュースに写真入りで記事が掲載されました。

② 共同募金実施報告会～マコトにありがとうございました～の開催

平成 29 年 3 月 11 日、野毛山動物園のフサオマキザル獣舎前で、平成 28 年度の共同募金実施報告会を開催しました。当日は、PR 大使を務めたフサオマキザルの獣舎前で、募金結果の報告等を行い、横浜市支会から感謝状とクルミの盛り合わせを贈呈しました。当日の様子は、神奈川新聞に写真入りで記事が掲載されました。

(6) 環境分野の公益団体等との協働

横浜市内の家庭から出る資源物が、共同募金の寄付金になる全国初の「わが家の資源で横浜の福祉を支えようプロジェクト」を、NPO 法人横浜市集団回収推進部会、横浜市資源リサイクル事業協同組合、横浜市社会福祉協議会と県募金会の 4 者による協働事業として、平成 26 年度から開始しました。同プロジェクトは、地域で回収された資源物（古紙・古布）の回収量 1 トン当たり 50 円

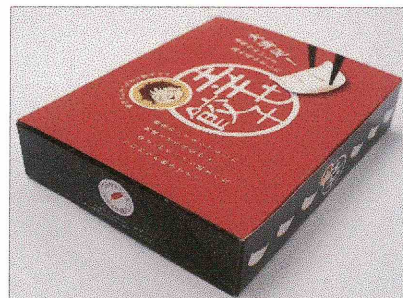


ばれっと旭(横浜市旭区)で行われた地元町内会・地区社協・環境NPOによる協定書署名式

が共同募金となり、寄付金は資源物が回収された地域の地区社会福祉協議会を通じて、市民に地域福祉活動として還元される仕組みです。平成 28 年度は、前年度の 5 地区（旭区・希望が丘東地区連合自治会、緑区・長津田自治連合会、青葉区・市が尾連合自治会、鶴見区・駒岡地区連合会、南区・蒔田地区連合町内会）に加えて、2 地区（旭区・希望が丘連合自治会および希望が丘南地区連合自治会）が新たに同プロジェクトに加わり、7 地区での寄付総額が 17 万 6,425 円となりました。

(7) 社会福祉施設との協働

平成 27 年 12 月、社会福祉法人寿徳会が経営する障がい者就労支援施設「松下園」（秦野市）から、新たな授産事業（餃子の製造販売）を検討していく中で、共同募金事業との協働による寄付つき商品の取り扱いについての提案がありました。本会と秦野市支会では、同施設とともに企画を進め、平成 28 年 10 月 6



共同募金ロゴが装飾された餃子パッケージ
(10 個入り 800 円、8 個入り 700 円)

日に共同募金寄付つき商品としての「幸せ餃子」（商標登録済）の販売が開始されました。なお、寄付額は、販売が安定するまでの間は月額 5000 円を共同募金の寄付金として取り扱い、事業が軌道に乗った時点で、改めて寄付額(率)を本会と協議することになりました。また、同施設に対しては、こ

の商品を製造するための厨房機器(業務用冷蔵庫、急速冷凍機等)の整備資金として、平成 28 年度の共同募金から 400 万円の配分を決定しました。(第 264 回理事会・第 230 回評議員会議決/平成 28 年 12 月 21 日開催)

4 募金事業の実施

(1) 平成 28 年度共同募金の実施結果

平成 28 年度共同募金運動は、平成 28 年 9 月 5 日付・厚生労働省告示第 333 号により、平成 28 年 10 月 1 日から同 29 年 3 月 31 日(支会は 12 月 31 日)までの 6 カ月間(支会は 3 カ月間)にわたって実施しました。平成 28 年度の募金総額は 11 億 3,011 万 4,956 円で、対前年度を約 1,550 万円下回ったものの、一般募金は 7 億 5,083 万 3,137 円で、前年に引き続き全国一の高い成果を収めることができました。

- 平成 28 年度共同募金配分計画 …… 【別表 1 21 頁】
- 平成 28 年度共同募金目標額 …… 【別表 2 22 頁】
- 平成 28 年度共同募金実績額 …… 【別表 3-1-3-2 23~24 頁】
- 平成 28 年度共同募金総括表 …… 【別表 4 25 頁】

(2) 平成 29 年度共同募金目標額

▽ 平成 29 年度共同募金「広域計画分」目標額

「事務局研究委員会」で検討された原案をもとに、「支会事務局長合同会議」で平成 29 年度共同募金「広域計画分」目標額についての協議を行い、「平成 29 年度共同募金計画案」を策定しました。この計画案は、「配分委員会」(平成 28 年 11 月 14 日開催)の承認を経て、第 264 回理事会および第 230 回評議員会(平成 28 年 12 月 21 日開催)で可決されました。なお、広域計画分目標額の各市町村分担額については、従来から世帯・人口数をもとに分担率を算出してきましたが、都市開発等によって世帯・人口が急増する地域の急激な負担を緩和するために、「目標額設定方針検討会議」(平成 23 年 12 月設置)での検討結果を踏まえて、分担率の増減率は対前年度比 0.5%までにとどめる平成 24 年度からの新方式を引き続き採用しました。

▽ 平成 29 年度共同募金目標総額

第 264 回理事会・第 230 回評議員会で決定された「広域計画分」目標額に、市(区)町村支会から提出された「地域計画分」目標額を加えた「平成 29 年度共同募金計画(案)」を策定し、配分委員会(平成 29 年 2 月 27 日開催)の承認を得て、第 266 回理事会および第 231 回評議員会(平成 29 年 3 月 29 日開催)で議決されました。平成 29 年度共同募金目標額は 12 億 1,300 万円で決定し、前年度より 200 万円増額となりました。

- 平成 29 年度共同募金配分計画 …………… 【別表 5 26 頁】
- 平成 29 年度共同募金目標額 …………… 【別表 6 27 頁】

(3) 第 66 回NHK歳末たすけあいの実施と結果

日本放送協会・中央共同募金会主催の「第 66 回NHK歳末たすけあい」の義援金を受け入れ、県内 47 カ所の社会福祉団体に配分しました。(平成 29 年 1 月 30 日開催の配分委員会で決定)

- 平成 28 年度(第 66 回)NHK 歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 28 頁】

(4) 第 50 回神奈川新聞歳末たすけあいの実施と結果

神奈川新聞社、神奈川新聞厚生文化事業団ならびに神奈川県社会福祉協議会と共催で実施した「第 50 回神奈川新聞歳末たすけあい」の義援金を受け入れ、県内 8 カ所の社会福祉施設・団体に配分しました。(平成 29 年 1 月 30 日開催の配分委員会で決定)

- 平成 28 年度(第 50 回)神奈川新聞歳末たすけあい使途総括表…【別表 7 28 頁】

5 配分事業の実施

(1) 共同募金配分申請内容の周知

共同募金に対する配分申請内容を、県内福祉事業者に公平に周知するため、社会福祉施設・団体 1,227 者に郵送で案内を行い、あわせて本会ホームページでも申請事業内容を公開しました。

(2) 平成 28 年度共同募金に対する配分審査および決定

平成 28 年度共同募金に対して、県内の 573 施設・団体から配分計画を大きく上回る要望が寄せられました。配分委員会では、同委員会委員の申請施設実地調査(延べ 9 日間 18 施設)による厳正な審査を経て、配分基準をもとに査定案を作成しました。なお、配分委員会で承認された配分案は、第 266 回理事会および第 231 回評議員会(平成 29 年 3 月 29 日開催)で審査のうえ、原案通り最終決定されました。

- 平成 29 年度共同募金総括表 …………… 【別表 4 25 頁】

6 民間資金の調整

(1) 中央競馬馬主^{うまぬし}社会福祉財団助成金の推薦

公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金推薦事務を行うため、「配分委員会」において同財団助成方針に基づく推薦施設の審査を実施し、平成 28 年度事業のための助成申請施設を次のとおり推薦し決定されました。

推 薦	3 件	5,730,000 円
決 定	3 件	5,730,000 円

7 広報活動の実施

(1) 広報資材の作成と配布

共同募金運動実施にあたり、県民の理解促進を図るため、募金・広報に関する資材を作成・配布しました。主な資材は次の通りです。

◇ 全世帯配布資料（2色刷り、裏面は市区町村版）	3,199,800 枚
◇ 共同募金リーフレット	212,000 部
◇ 協力者向け資料 ”あかいはね”	15,500 部
◇ ポスター（全県版）	9,300 枚
◇ ポスター（横浜 DeNA ベイスターズ・横浜マリノス版）	14,600 枚
◇ ポスター（川崎フロンターレ版）	7,500 枚
◇ ポスター（湘南ベルマーレ版）	1,700 枚
◇ ポスター（ノジマステラ神奈川相模原版）	3,300 枚
◇ 募金バッジ（全県版）	12,400 個
◇ 募金バッジ（2016 横浜マリノス版）	3,000 個
◇ 募金バッジ（2017 開幕戦限定横浜マリノス版）	500 個
◇ 募金バッジ（川崎フロンターレ版）	4,700 個
◇ 募金バッジ（湘南ベルマーレ版）	2,000 個
◇ クリアファイル（川崎フロンターレ版）	10,000 枚
◇ クリアファイル（ノジマステラ神奈川相模原版）	800 枚
◇ マグネット（湘南ベルマーレ版）	4,000 個
◇ コラボシール（横浜マリノス版）	4,000 枚

(2) 第 40 回神奈川県福祉作文コンクールの実施

県社会福祉協議会との共催で、県内小・中学校および特別支援学校、中等教育学校、フリースクールの児童・生徒を対象に「福祉作文コンクール」を実施しました。また、入選作品集を作成して、支会および応募校・図書館等に配布しました。

◇ 応募状況	9,381 編（小学校：5,940 編／中学校：3,441 編）
◇ 県審査会	平成 28 年 11 月 15 日
◇ 表彰式	平成 28 年 12 月 17 日

(3) 新聞紙面での公告

本会定款の規定に基づき、募金開始および配分結果の公告を、神奈川新聞紙上で行いました。（平成 28 年 10 月 1 日付、募金開始公告／平成 29 年 3 月 30 日付、配分結果公告）

(4) インターネットによる情報配信

本会ホームページにより、募金期間中の寄付金情報やプロスポーツチームとの協働によるイベントの様子などを随時公表しました。

また、共同募金データベース「はねっと」(平成15年度～/全国共同募金会共通システム)により、平成28年度も支会および市区町村社会福祉協議会の協力を得て、募金・配分等に関するデータや受配施設・団体から寄付者への「ありがとうメッセージ」を、インターネット上で公開しました。

8 協力者への表彰・感謝

(1) 募金ボランティアへの表彰・感謝

長年にわたり、共同募金運動の発展に尽力された募金ボランティアへ、全国社会福祉大会ならびに県社会福祉大会において表彰状・感謝状を贈呈しました。

① 全国社会福祉大会(平成28年11月11日)

◇ 厚生労働大臣表彰	個人	3名	・ 団体	2件
◇ 中央共同募金会会長表彰(特別表彰)	個人	11名		
◇ 中央共同募金会会長感謝(70年記念)			団体	7件
◇ 中央共同募金会会長表彰	個人	4名	・ 団体	3件

② 神奈川県社会福祉大会(平成28年10月5日)

◇ 神奈川県知事表彰	個人	32名	・ 団体	13件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	152名	・ 団体	33件

(2) 寄付者への感謝

平成28年度共同募金運動に高額のご寄付をいただいた方々に対して、感謝状等を伝達・贈呈しました。

◇ 厚生労働大臣感謝(申請中)	個人	1名	・ 団体	2件
◇ 中央共同募金会会長感謝	個人	8名	・ 団体	1件
◇ 神奈川県知事感謝	個人	4名	・ 団体	10件
◇ 神奈川県共同募金会会長感謝	個人	30名	・ 団体	33件

9 組織活動の展開

(1) 理事会の開催

◇ 第262回(平成28年5月23日)

《協議事項》

- ① 平成27年度事業報告ならびに決算について
- ② 社会福祉法の改正に伴う定款の一部変更について

- ③ 評議員の辞任に伴う後任の選任ならびに配分委員会委員の辞任に伴う後任の委嘱について

(報告事項)

- ① 平成28年熊本地震に対する共同募金会の対応について

◇ 第263回(平成28年7月11日)

《協議事項》

- ① 副会長の辞任に伴う後任の互選について
- ② 評議員の辞任に伴う後任の選任ならびに配分委員会委員の辞任に伴う後任の委嘱について

(報告事項)

- ① 理事の辞任に伴う後任について

◇ 第264回(平成28年12月21日)

《協議事項》

- ① 平成28年度共同募金・申請事業の早期対応について
- ② 平成29年度共同募金計画(広域計画案)について
- ③ 社会福祉法の改正に伴う定款の変更について
- ④ 評議員選任・解任委員会運営細則の制定について

(報告事項)

- ① 平成28年度共同募金の状況について
- ② 平成28年度共同募金の配分申請状況について
- ③ 平成27年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第265回(平成29年2月27日)

《協議事項》

- ① 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- ② 次期評議員候補者の推薦について

(報告事項)

- ① 定款変更認可について

◇ 第266回理事会(平成29年3月29日)

《協議事項》

- ① 平成28年度共同募金配分案について
- ② 平成29年度共同募金計画案および配分基準案について
- ③ 平成29年度事業計画案および予算案について
- ④ 定款変更に伴う諸規程の改正について

(報告事項)

- ① 理事の辞任に伴う後任について
- ② 次期評議員の選任について

- ③ 平成 28 年度共同募金の実績額等について
- ④ 平成 28 年度受配者指定寄付金の取り扱いについて
- ⑤ 平成 29 年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時緊急事業に対する配分について

(2) 評議員会の開催

◇ 第 228 回（平成 28 年 5 月 23 日）

《協議事項》

- ① 平成 27 年度事業報告ならびに決算について
- ② 社会福祉法の改正に伴う定款の一部変更について
(報告事項)
- ① 平成 28 年熊本地震に共同募金会の対応について

◇ 第 229 回（平成 28 年 6 月 27 日）

《協議事項》

- ① 理事の辞任に伴う後任の選任ならびに配分委員会委員の辞任に伴う後任の委嘱について

◇ 第 230 回（平成 28 年 12 月 21 日）

《協議事項》

- ① 平成 28 年度共同募金・申請事業の早期対応について
- ② 平成 29 年度共同募金計画（広域計画分）について
- ③ 社会福祉法の改正に伴う定款の変更について
(報告事項)
- ① 平成 28 年度共同募金の状況について
- ② 平成 28 年度共同募金の配分申請状況について
- ③ 平成 27 年度神奈川県共同募金会総合決算書について

◇ 第 231 回（平成 29 年 3 月 29 日）

《協議事項》

- ① 平成 28 年度共同募金配分案について
- ② 平成 29 年度共同募金計画案および配分基準案について
- ③ 平成 29 年度事業計画案および予算案について
- ④ 理事の辞任に伴う後任について
(報告事項)
- ① 定款変更認可について
- ② 次期評議員の選任について
- ③ 平成 28 年度共同募金の実績額等について
- ④ 平成 28 年度受配者指定寄付金の取り扱いについて
- ⑤ 平成 29 年度神奈川県市区町村社会福祉協議会による災害等緊急事業に対す

る配分について

(3) 監事会の開催

- ◇ 実施日 平成 28 年 4 月 26 日
- ◇ 監査事項 ①平成 27 年度事業について ②平成 27 年度決算について
- ◇ 監査結果 監事 2 名の監査により、「事業・決算ともに正当かつ正確である」旨、認められました。

(4) 評議員選任・解任委員会の開催(新規)

- ◇ 平成 29 年 3 月 9 日
《協議事項》 改選期における次期評議員 (41 名) の選任

(5) 配分委員会の開催

- ◇ 第 1 回 (平成 28 年 5 月 16 日) ※書面審議
会議内容：熊本地震への災害準備金の拠出
- ◇ 第 2 回 (平成 28 年 7 月 11 日)
会議内容：配分委員会委員長職務代理者の指名、平成 28 年度配分委員会開催計画、中央競馬馬主社会福祉財団助成金の推薦施設選定、開拓・啓発事業資金の配分審査、国内大規模災害時の災害準備金の取り扱い 他
- ◇ 第 3 回 (平成 28 年 11 月 14 日)
会議内容：平成 28 年度共同募金・申請事業の早期対応、平成 29 年度共同募金計画案「広域計画分」承認審査、平成 28 年度共同募金実施状況及び社会福祉施設・団体からの申請状況 他
- ◇ 第 4 回 (平成 29 年 1 月 30 日)
会議内容：平成 28 年度共同募金実績状況、平成 28 年度 NHK 歳末たすけあい・神奈川新聞歳末たすけあいの配分審査、平成 28 年度共同募金の配分基本方針、平成 29 年度神奈川県市区町村社会福祉協議会等による災害時緊急時事業に対する配分 他
- ◇ 配分委員会委員による配分申請施設の現地調査 (平成 29 年 1 月 20 日～2 月 7 日)
調査内容：社会福祉施設等からの申請事業について、緊急性・必要性・計画性等を現地に調査。(延べ 9 日間・調査対象施設 18 施設)
- ◇ 第 5 回 (平成 29 年 2 月 27 日)
会議内容：平成 28 年度募金実績額等配分財源の確認、平成 28 年度配分査定案・平成 29 年度共同募金計画案・配分基準案の承認審査、他

(6) 支会事務局長合同会議の開催

市町村支会事務局長と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長との合同会議を開催し、市区町村における募金活動が全県協調して実施されるよう連絡協議を行いました。また、配分委員会および理事会・評議員会に諮るため、「平成29年度共同募金計画案」ならびに「平成28年度共同募金配分案」の原案等について協議を行いました。

◇ 第1回 平成28年11月1日

◇ 第2回 平成29年2月16日

(7) 事務局研究委員会の開催

市町村支会事務局長の代表と県社会福祉協議会事務局長および県・横浜市・川崎市・相模原市行政の地域福祉担当部課長等で構成する事務局研究委員会を開催し、「平成28年度共同募金目標額・配分計画」の原案を作成しました。また、中央共同募金会が作成した「共同募金70周年答申」に基づく推進方策の実施に向けた協議を行いました。

◇ 第1回 平成28年6月28日

◇ 第2回 平成28年8月8日

(8) 支会事務担当職員会議の開催

共同募金の業務を担う市区町村支会事務担当職員の会議を開催し、共同募金の募集、広報、配分の業務が円滑にとり進められるよう協力を要請しました。

◇ 第1回 平成28年4月22日

◇ 第2回 (ブロック別に開催)

▽ 横浜ブロック 平成28年7月13日

▽ 川崎ブロック 平成28年7月26日

▽ 湘南ブロック 平成28年7月22日

▽ 県央・西湘ブロック 平成28年7月15日

10 関係機関団体との連絡・協調

(1) 中央共同募金会等との連絡・協調

中央共同募金会が主催する諸会議や関東ブロック都道府県共同募金会の会議に出席して、共同募金運動の全国的な連絡・協調に努めました。

◇ 都道府県共同募金会職員会議 平成28年4月19～20日

◇ 中央共同募金会 第226回理事会・第182回評議員会 平成28年5月25日

◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議 平成28年6月8～9日

◇ 関東ブロック都県共同募金会職員研究協議会(主催:静岡県) 平成28年6月17日

◇ 首都圏共同募金会職員研究協議会(主催:埼玉県) 平成28年7月1日

- ◇ 共同募金運動 70 年記念フォーラム 平成 28 年 7 月 22 日
- ◇ 中央共同募金会 第 227 回理事会・第 183 回評議員会 平成 28 年 11 月 28 日
- ◇ 都道府県共同募金会常務理事・事務局長会議 平成 29 年 2 月 9 日
- ◇ 中央共同募金会 第 228 回理事会・第 184 回評議員会 平成 29 年 2 月 24 日

(2) 神奈川県社会福祉協議会との連絡・協調

社会福祉法第 119 条の規定に基づき、平成 29 年度の共同募金計画について、神奈川県社会福祉協議会に文書により意見を聴くとともに、同協議会と常時緊密な連絡を保ち、相互の事業について協力を図りました。

11 たすけあい福祉資金の運営

(1) 火災等見舞金の交付

「たすけあい福祉資金設置運営規程」に基づき、市区町村社会福祉協議会を通じて、火災等による罹災世帯に見舞金（234 件 1,990,000 円）を贈りました。

○ 平成 28 年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表……【別表 9 34 頁】

(2) 東日本大震災等への対応

東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日発生）等による被災者および県内避難者に対するボランティアな支援活動を継続して展開していくために、前年に引き続き資金の一部を活用しました（後述）。

(3) 障がい者支援施設の消防設備への対応

消防法令の改正に伴い、自力避難困難者の入所福祉施設は、平成 29 年度までにスプリンクラー設備を整備することが義務付けられました。制度改正を受けて、障がい者グループホーム等から同設備の整備資金として受配申請があった事業について、配分委員会（平成 28 年 11 月 14 日／平成 29 年 1 月 30 日開催）で審査した結果、6 施設に対して総額 2,100,000 円の緊急配分を決定しました。

12 国内大規模災害時の対応

(1) 災害義援金の受け付け

地震・風水害により災害救助法の適用を受けた国内大規模災害時に、被災者の当面の生活支援を目的とした「災害義援金」の受け付けを行いました。なお、義援金は、被災県の県行政・NHK・共同募金会・日本赤十字社等で組織された「義援金募集・配分委員会」に集約されるため、本会ではそれぞれの義援金を被災県共同募金会へ直ちに送金しました。

○ 平成 28 年度災害義援金募集状況一覧表……【別表 11 36 頁】

(2) 災害準備金の拠出…平成 28 年熊本地震…

「平成 28 年熊本地震」(平成 28 年 4 月 14 日発災)は、政府が「激甚災害」(平成 28 年 4 月 25 日閣議決定)に指定するなど、極めて甚大な被害をもたらされました。被災者支援活動の長期化が見込まれたため、熊本県共同募金会では自県が保有する「災害準備金」(2,540 万円)のみでは対応が困難と判断し、全国の共同募金会が保有する準備金へ拠出要請がありました。この要請を受けて、中央共同募金会では熊本県内に開設された災害ボランティアセンター(17か所)の6カ月間の運営資金として、各県が保有する平成 25 年度準備金積立額の「2分の1」を拠出する方針が出されました。本会では、この方針に基づき、直ちに配分委員会の承認手続き(平成 28 年 5 月 16 日付・書面審議)を経て 1,751 万円を熊本県共同募金会に拠出しました。

(3) 緊急事業への対応

「東日本大震災」は、被災各地で復興支援活動が行われていますが、福島県の原発避難地域を中心に、県内にも 2,693 人(H29.4.13 復興庁調べ)を超える方々が避難生活されています。さらに、平成 28 年度は「平成 28 年熊本地震災害」により、本会では被害が甚大であった現地の災害ボランティアセンターに職員を派遣するとともに、発災直後から被災者支援活動を、県、県社会福祉協議会、県災害ボランティアネットワークと連携して展開してきました。平成 28 年度も引き続き、同災害等による国内大規模災害時に、本会が保有する「たすけあい福祉資金」により、社会福祉協議会等と連携して支援を実施しました。

① 国内大規模災害等への緊急事業費配分(平成 28 年度事業)

平成 28 年度に社会福祉協議会等が企画・実施した被災地へのボランティア派遣事業など、県内外を対象とした緊急時の事業(県・指定都市社協は 150 万円、前記を除く市区町村社協 100 万円上限)に対して、9 件 667 万 5,183 円の配分を実施しました。

○ 平成 28 年度たすけあい福祉資金・国内大規模等災害等緊急事業費配分状況表【別表 10 36 頁】

② 国内大規模災害等への緊急事業費配分(平成 29 年度事業)

「東日本大震災」は、発災後 6 年が経過しましたが、引き続き社会福祉協議会が中心となって、県内および被災地での交流や支援活動が行われています。平成 29 年度も同災害を含む国内大規模災害時に、社会福祉協議会や災害ボランティアネットワークが連携して企画・実施する緊急事業に対して、地域エリアごとに 100 万円(県・指定都市は 150 万円)を上限として直ちに配分することを、配分委員会(平成 29 年 1 月 30 日開催)で決定しました。

13 受配者指定寄付金の受け入れ審査

「昭和40年4月30日付大蔵省告示第154号第4号の2」および「地方税法施行令第条の15の6第2号」に基づき、税制上の優遇措置の適用を受ける「受配者指定寄付金」の受け入れに際して、本会による審査承認案件を、財務省指導による中央共同募金会の審査会上申し、承認された2件の寄付金を受け入れました。

○ 平成28年度受配者指定寄付金使途総括表……【別表12 37頁】

14 本会事務所の移転協議

本会が主たる事務所を置いている神奈川県社会福祉会館の老朽化に伴う移転に関して、県社会福祉協議会が主催する「神奈川県社会福祉センター(仮称)建設委員会」等に委員・オブザーバーとして出席して協議を行いました。なお、本会館の使用期限は、平成30年度までとなっています。

別表1

平成28年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在 宅 福 祉 援 助 費	48,000	0	0	48,000
	開 拓 ・ 啓 発 事 業 資 金	10,000	0	0	10,000
	市 区 町 村 社 協 整 備 費	18,000	0	0	18,000
	地 域 福 祉 事 業 費	0	302,690	0	302,690
	年 末 た す け あ い 援 護 資 金	(注1) 3,000	0	393,000	396,000
	災 害 準 備 金	(注2) 36,330	0	0	36,330
	小 計	373,830	302,690	393,000	1,069,520
運 営 費	中 央 共 募 分 担 金	3,514	0	0	3,514
	県 共 募 経 費 繰 入 金	79,906	0	0	79,906
	支 会 経 費 繰 入 金	43,740	14,320	0	58,060
	小 計	127,160	14,320	0	141,480
合 計		500,990	317,010	393,000	1,211,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
500,990	317,010	818,000	393,000	1,211,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)3,000千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。
(算出方法) H28目標総額 12億1,100万円×3%=3,633万円

別表2

平成28年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	195,030	157,370	352,400	142,990	495,390
川崎市	79,440	30,940	110,380	70,230	180,610
相模原市	37,850	14,950	52,800	17,400	70,200
横須賀市	20,740	27,260	48,000	32,000	80,000
平塚市	13,160	6,840	20,000	17,000	37,000
鎌倉市	8,980	7,570	16,550	11,000	27,550
藤沢市	21,820	11,000	32,820	12,000	44,820
小田原市	9,930	9,010	18,940	10,500	29,440
茅ヶ崎市	12,070	6,200	18,270	9,200	27,470
逗子市	2,970	2,940	5,910	5,000	10,910
三浦市	2,340	2,500	4,840	4,300	9,140
秦野市	8,700	5,050	13,750	2,160	15,910
厚木市	11,660	3,990	15,650	850	16,500
大和市	12,200	5,100	17,300	7,000	24,300
伊勢原市	5,210	4,000	9,210	6,520	15,730
海老名市	6,560	1,860	8,420	8,100	16,520
座間市	6,740	120	6,860	5,510	12,370
南足柄市	2,120	1,920	4,040	3,000	7,040
綾瀬市	4,180	5,320	9,500	340	9,840
葉山町	1,610	2,390	4,000	4,200	8,200
寒川町	2,370	1,040	3,410	3,390	6,800
大磯町	1,620	1,700	3,320	3,200	6,520
二宮町	1,450	840	2,290	2,790	5,080
中井町	470	420	890	1,450	2,340
大井町	860	900	1,760	1,200	2,960
松田町	590	850	1,440	800	2,240
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	770	1,560	1,200	2,760
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,350	900	2,250	2,000	4,250
愛川町	2,070	1,210	3,280	3,900	7,180
清川村	170	300	470	470	940
合計	476,820	317,010	793,830	393,000	1,186,830
県直接扱	24,170	0	24,170	0	24,170
総合計	500,990	317,010	818,000	393,000	1,211,000

※ 参考

(単位:千円)

平成27年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	500,160	320,800	820,960	392,040	1,213,000

平成28年度共同募金市町村別状況表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

支会名	一般募金		年末募金		合計	
	目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額
横浜市	352,400,000	254,750,033	142,990,000	140,460,757	495,390,000	395,210,790
川崎市	110,380,000	97,215,353	70,230,000	64,269,691	180,610,000	161,485,044
相模原市	52,800,000	40,760,599	17,400,000	16,548,821	70,200,000	57,309,420
横須賀市	48,000,000	44,010,353	32,000,000	29,340,236	80,000,000	73,350,589
平塚市	20,000,000	23,184,089	17,000,000	18,169,173	37,000,000	41,353,262
鎌倉市	16,550,000	16,555,852	11,000,000	10,503,575	27,550,000	27,059,427
藤沢市	32,820,000	26,750,343	12,000,000	12,608,593	44,820,000	39,358,936
小田原市	18,940,000	18,799,802	10,500,000	10,427,635	29,440,000	29,227,437
茅ヶ崎市	18,270,000	15,957,045	9,200,000	8,970,578	27,470,000	24,927,623
逗子市	5,910,000	4,816,323	5,000,000	3,770,544	10,910,000	8,586,867
三浦市	4,840,000	3,840,247	4,300,000	3,539,820	9,140,000	7,380,067
秦野市	13,750,000	14,420,313	2,160,000	2,160,000	15,910,000	16,580,313
厚木市	15,650,000	14,980,977	850,000	850,000	16,500,000	15,830,977
大和市	17,300,000	16,622,231	7,000,000	6,637,000	24,300,000	23,259,231
伊勢原市	9,210,000	7,039,914	6,520,000	6,216,735	15,730,000	13,256,649
海老名市	8,420,000	8,536,648	8,100,000	8,358,459	16,520,000	16,895,107
座間市	6,860,000	5,809,311	5,510,000	5,266,171	12,370,000	11,075,482
南足柄市	4,040,000	3,836,371	3,000,000	3,000,000	7,040,000	6,836,371
綾瀬市	9,500,000	8,917,010	340,000	487,000	9,840,000	9,404,010
葉山町	4,000,000	4,431,623	4,200,000	4,268,311	8,200,000	8,699,934
寒川町	3,410,000	3,387,347	3,390,000	3,360,180	6,800,000	6,747,527
大磯町	3,320,000	3,038,686	3,200,000	3,215,800	6,520,000	6,254,486
二宮町	2,290,000	2,228,557	2,790,000	2,594,525	5,080,000	4,823,082
中井町	890,000	843,737	1,450,000	1,347,392	2,340,000	2,191,129
大井町	1,760,000	1,873,884	1,200,000	1,231,568	2,960,000	3,105,452
松田町	1,440,000	1,545,794	800,000	801,416	2,240,000	2,347,210
山北町	1,110,000	1,110,018	700,000	710,250	1,810,000	1,820,268
開成町	1,560,000	1,584,598	1,200,000	998,783	2,760,000	2,583,381
箱根町	1,510,000	1,391,652	1,700,000	1,726,162	3,210,000	3,117,814
真鶴町	900,000	819,028	900,000	701,002	1,800,000	1,520,030
湯河原町	2,250,000	2,125,947	2,000,000	2,443,904	4,250,000	4,569,851
愛川町	3,280,000	3,612,906	3,900,000	3,880,388	7,180,000	7,493,294
清川村	470,000	442,550	470,000	417,350	940,000	859,900
小計	793,830,000	655,239,141	393,000,000	379,281,819	1,186,830,000	1,034,520,960
県募金会	24,170,000	95,593,996	-	-	24,170,000	95,593,996
合計	818,000,000	750,833,137	393,000,000	379,281,819	1,211,000,000	1,130,114,956
達成率	92.734%		98.044%		94.450%	

別表4

平成28年度共同募金総括表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	収 入 の 部	
	金 額	摘 要
1 共同募金寄付金	1,130,114,956	
(1) 支会扱寄付金	1,034,520,960	(A-1)一般募金 655,062,716 (A-2)指定寄付金 176,425 (B)年末たすけあい 379,281,819
(2) 本会扱寄付金	95,593,996	(A)一般募金 14,474,746 (B)指定寄付金 42,200,895 (C)NHK歳末たすけあい 29,969,380 (D)神奈川新聞歳末たすけあい 8,948,975
2 配分不要金繰入収入	14,880,000	14,880,000
3 過年度配分金返還収入	297,792	297,792
4 災害準備金戻入収入	35,073,000	(平成24年度積立分) 35,073,000
5 開拓・啓発事業資金戻入収入	2,500,000	2,500,000
6 前年度繰越金収入	7,008,984	7,008,984
合 計	1,189,874,732	

(単位:円)

科 目	支 出 の 部	
	金 額	摘 要
1 配 分 金	1,028,853,164	
(1) 施 設 整 備 費	189,375,441	(A)平成29年度事業費配分 169,010,000 (B)指定寄付金配分 20,365,441
(2) 広 域 活 動 団 体 事 業 費	56,991,418	(A)平成29年度事業費配分 35,700,000 (B)指定寄付金配分 21,291,418
(3) 在 宅 福 祉 援 助 費	42,730,000	平成29年度事業費配分 42,730,000
(4) 開 拓 ・ 啓 発 事 業 資 金	10,000,000	平成29年度資金繰入金 10,000,000
(5) 市 区 町 村 社 協 整 備 費	9,700,000	平成29年度事業費配分 9,700,000
(6) 地 域 福 祉 事 業 費	267,953,131	(A)平成29年度事業費配分 267,626,706 (B)指定寄付金配分 326,425
(7) 年 末 た す け あ い 援 護 資 金	418,200,174	(A)地域年末たすけあい 379,281,819 ①年末援護資金 181,528,525 ②平成29年度社協活動費 197,753,294 (B)NHK歳末たすけあい 29,969,380 ①社会福祉団体配分 29,340,000 ②平成28年度運動経費 629,380 (C)神奈川新聞歳末たすけあい 8,948,975 ①施設整備費配分 110,000 ②社会福祉団体配分 8,838,975
(8) 災 害 準 備 金 繰 入 額	33,903,000	「1 共同募金寄付金」の3% 33,903,000
2 運 営 費	141,874,036	
(1) 中 央 共 募 分 担 金	3,514,000	平成29年度分担金 3,514,000
(2) 県 共 募 経 費 繰 入 金	80,300,036	(A)平成29年度事業費 79,906,000 (B)平成28年度指定寄付金事業費 394,036
(3) 支 会 経 費 繰 入 金	58,060,000	平成29年度事業費 58,060,000
3 次 年 度 繰 越 金	19,147,532	平成29年度広域配分資金 19,147,532
合 計	1,189,874,732	

平成29年度共同募金配分計画

(単位:千円)

募金区分・計画区分 使 途 区 分		一 般 募 金		年 末 募 金	総 額
		広域計画分	地域計画分	地域計画分	
配 分 金	施 設 整 備 費	223,500	0	0	223,500
	広域活動団体事業費	35,000	0	0	35,000
	在宅福祉援助費	48,000	0	0	48,000
	開拓・啓発事業資金	5,000	0	0	5,000
	市区町村社協整備費	18,000	0	0	18,000
	地域福祉事業費	0	297,850	0	297,850
	年末たすけあい援護資金	(注1) 3,000	0	399,670	402,670
	災 害 準 備 金	(注2) 36,390	0	0	36,390
	たすけあい福祉資金	5,000	0	0	5,000
	小 計	373,890	297,850	399,670	1,071,410
運 営 費	中央共募分担金	3,514	0	0	3,514
	県共募経費繰入金	79,626	0	0	79,626
	支会経費繰入金	43,790	14,660	0	58,450
	小 計	126,930	14,660	0	141,590
合 計		500,820	312,510	399,670	1,213,000

▽ 募金種別ごとの内訳

(単位:千円)

一 般 募 金			年 末 募 金	配分計画総額
広域計画分	地域計画分	小 計	地域計画分	
500,820	312,510	813,330	399,670	1,213,000

(注1) 年末たすけあい援護資金(広域計画分)3,000千円は、県募金会が主体となって実施する「NHK歳末たすけあい」「神奈川新聞歳末たすけあい」の配分資金。

(注2) 災害準備金は、目標総額(広域計画分+地域計画分)の3%に設定する。

(算出方法) H29目標総額 12億1,300万円×3%=3,639万円

別表 6

平成29年度共同募金・目標額一覧表

(単位:千円)

区分 地域	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
横浜市	195,420	154,350	349,770	150,290	500,060
川崎市	79,840	30,580	110,420	70,230	180,650
相模原市	37,660	14,490	52,150	17,200	69,350
横須賀市	20,640	27,360	48,000	32,000	80,000
平塚市	13,160	6,840	20,000	17,000	37,000
鎌倉市	8,940	7,570	16,510	11,000	27,510
藤沢市	21,860	11,000	32,860	12,000	44,860
小田原市	9,880	8,960	18,840	10,400	29,240
茅ヶ崎市	12,110	6,200	18,310	9,200	27,510
逗子市	2,960	2,940	5,900	5,000	10,900
三浦市	2,330	2,500	4,830	4,300	9,130
秦野市	8,660	5,700	14,360	2,160	16,520
厚木市	11,660	3,730	15,390	850	16,240
大和市	12,200	5,100	17,300	6,800	24,100
伊勢原市	5,220	4,000	9,220	6,520	15,740
海老名市	6,590	1,820	8,410	8,100	16,510
座間市	6,710	60	6,770	5,290	12,060
南足柄市	2,110	1,720	3,830	3,000	6,830
綾瀬市	4,200	4,520	8,720	580	9,300
葉山町	1,600	2,400	4,000	4,200	8,200
寒川町	2,380	1,000	3,380	3,360	6,740
大磯町	1,610	1,500	3,110	3,200	6,310
二宮町	1,440	840	2,280	2,790	5,070
中井町	470	400	870	1,380	2,250
大井町	860	1,020	1,880	1,250	3,130
松田町	590	980	1,570	800	2,370
山北町	550	560	1,110	700	1,810
開成町	790	770	1,560	1,200	2,760
箱根町	810	700	1,510	1,700	3,210
真鶴町	410	490	900	900	1,800
湯河原町	1,340	900	2,240	2,000	4,240
愛川町	2,060	1,210	3,270	3,800	7,070
清川村	170	300	470	470	940
合計	477,230	312,510	789,740	399,670	1,189,410
県直接扱	23,590	0	23,590	0	23,590
総合計	500,820	312,510	813,330	399,670	1,213,000

※ 参考

(単位:千円)

平成28年度	一般募金			年末募金	総目標額
	広域計画分	地域計画分	小計	地域計画分	
	500,990	317,010	818,000	393,000	1,211,000

別表7

平成28年度歳末たすけあい使途総括表

【収入の部】

取扱別	項目	件数	金額(円)	備考
	NHK歳末たすけあい	2,376	29,969,380	第66回NHK歳末たすけあい
	神奈川新聞歳末たすけあい	246	8,948,975	第50回神奈川新聞歳末たすけあい
	合計	2,622	38,918,355	

■ NHK歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	47	29,340,000	児童・障がい者団体、DV被害者支援団体、難病当事者団体等の活動支援として
歳末たすけあい運動経費	-	629,380	歳末たすけあい運動を実施するためのポスター・振込用紙等を作成するための事業経費として
合計	47	29,969,380	

■ 神奈川新聞歳末たすけあい

【支出の部】

配分先種別	件数	金額(円)	使途概要
社会福祉団体	7	8,838,975	児童・障がい者団体等の活動支援として
障がい者福祉施設	1	110,000	障がい者グループホームの生活用備品整備等として
合計	8	8,948,975	

別表 8

自動販売機別・寄付金受入状況一覧表(平成28年度)

【ホッカサポロフト&ビバレッジ株式会社】(旧サッポロ飲料) 17台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	横浜銀行横浜駅前支店	H19.7.31	18,720	
西 区	はまぎんホールヴェアマール	H21.6.8	12,984	
磯 子 区	新杉田地域ケアプラザ5F	H27.8.1	54,372	
港 北 区	横浜銀行事務センター	H19.8.6	55,902	
緑 区	長津田幼児アカデミー(屋外)	H19.6.28	9,504	
緑 区	東急・長津田駅前(屋外)	H19.6.28	40,584	
戸 塚 区	十愛病院	H19.7.31	24,582	
泉 区	横浜市下和泉地域ケアプラザ	H20.9.8	26,406	
川 崎 市	川崎市総合福祉センター	H20.8.1	18,148	
中 原 区	上丸子八幡町町内会館	H20.9.24	17,946	
多 摩 区	(福)弥生会 ホルト長沢	H20.7.16	4,824	
多 摩 区	(福)弥生会	H25.3	936	
多 摩 区	(福)弥生会 ここ輪	H28.8.31	1,968	新規
相 模 原 市	縁JOY	H20.5.30	36,624	
横 須 賀 市	共楽荘	H19.6.21	30,000	
秦 野 市	JAはだの本町支所	H28.3.1	32,670	
座 間 市	成光学園(屋外)①	H19.5.17	21,540	
合 計			407,710	

【ダイードリンク株式会社】 25台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
相 模 原 市	市総合保健医療センター(屋外)	H20.6.4	14,874	
相 模 原 市	(福)直源会 りんどう麻溝①	H22.11.26	4,639	
平 塚 市	株式会社 日装	H23.1.18	10,036	
平 塚 市	しんわろネッサンス	H23.12.21	20,860	
平 塚 市	三菱ガス化学㈱平塚研究所	H25.11.15	4,954	
平 塚 市	栗原ホーム	H28.4.1	11,906	新規
鎌 倉 市	聖テレジア病院 社員通用口	H21.7.24	34,518	
鎌 倉 市	笛田公園	H22.8.2	16,622	
小 田 原 市	日本新薬㈱小田原総合製剤工場	H24.10.23	21,520	
逗 子 市	逗子清寿苑	H26.5.21	22,870	
秦 野 市	大秦野団地工業協同組合②(屋内)	H21.3.18	26,510	
秦 野 市	(福)秦野なでしこ会	H27.9.21	19,570	
秦 野 市	JAはだのケアセンター	H28.3.1	6,498	
秦 野 市	JAはだの鶴巻支店	H28.3.1	17,903	
秦 野 市	JAはだの大根支店	H28.3.1	18,342	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	33,786	
秦 野 市	JAはだの北支所	H28.3.1	33,439	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	64,468	
秦 野 市	(福)進和会南秦野保育園	H28.3.1	15,176	
秦 野 市	秦野市役所分庁舎	H28.3.1	58,412	
伊 勢 原 市	大原保育園(大原福祉会)	H20.10.1	4,141	
伊 勢 原 市	ビックバード(大原福祉会)	H20.10.1	4,938	
海 老 名 市	市総合福祉センター内	H20.3.26	6,206	
座 間 市	成光学園(屋外)②	H20.9.18	11,529	
松 田 町	町健康福祉センター(屋外)	H20.6.16	7,136	
合 計			490,853	

【コカ・コーライーストジャパン株式会社】 27台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川県	ブレスグラス	H24.2.28	5,702	
神奈川県	羽沢の家	H24.8.16	3,239	
西 区	モンテベルデ第2横浜	H23.11.15	6,376	
港南区	三恵商会	H23.10.14	8,701	
港南区	ウィリング横浜5F①	H25.4.1	41,291	
港南区	ウィリング横浜10F②	H25.4.1	77,026	
旭 区	県内広域水道企業団(ジョイフルランチ)	H25.4.1	3,311	
旭 区	ぱれっと旭	H28.8.26	4,575	新規
磯子区	磯子区役所1F区民ホール	H26.3.11	151,802	
青葉区	横浜市荏田地域ケアプラザ	H23.4.25	66,602	
青葉区	(仮称)中里学園新設工事現場	H28.4	39,136	新規
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝1F②	H22.11.29	2,378	
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝2F③	H22.11.29	11,728	
相模原市	特別養護老人ホーム青根苑	H23.4.27	6,097	
相模原市	(株)三進商会	H24.4.1	5,840	
鎌倉市	鎌倉市社会福祉協議会	H27.3.31	85,544	
小田原市	有限会社栗田	H28.8.1	7,602	新規
逗子市	特別養護老人ホーム逗子ホームせせらぎ	H23.8.11	2,901	
秦野市	やまゆり保育園	H22.5.28	20,996	
秦野市	(福)こひつじ愛児会こひつじ保育園	H27.9.28	57,284	
秦野市	手をつなぐ育成会ともしびショップ	H28.2.1	958	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.2	52,547	
海老名市	(福)中心会コミュニティケアおおや	H24.7.25	2,851	
海老名市	海老名商工会議所	H26.8	15,624	
座間市	成光学園④	H27.4.1	3,443	
綾瀬市	(福)道志会 ヴィラ城山	H23.10.28	2,914	
清川村	(福)緑友会清川ホーム	H28.12	258	新規
合 計			686,726	

【(N)ハートフル福祉募金】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	ジョンソンコントロールズ(株)オートモティブシステムズ	H27.10.29	28,503	
戸 塚 区	協和オフセット印刷(株)	H20.8.2	27,705	
合 計			56,208	

【サントリービバレッジサービス株式会社】(旧ペプシコーラ販売) 16台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
南 区	久良岐母子福祉会	H21.5.28	26,952	
南 区	久良岐母子福祉会②	H27.10	20,466	
相模原市	津久井やまゆり園	H23.3.28	7,713	
平塚市	草野宅	H22.12.20	7,235	
平塚市	佐藤邸	H23.1.31	238	
鎌倉市	鎌倉ライフホームえん	H24.5.21	4,919	
秦野市	JAIはだの特産センター	H28.3.1	56,586	
秦野市	秦野病院はたのホーム	H28.5.19	1,823	新規
秦野市	秦野病院新棟	H28.5.19	1,874	新規
秦野市	(福)寿徳会松下園	H28.5.24	17,908	新規
秦野市	秦野病院ジョイライフ	H28.6.8	7,106	新規
伊勢原市	伊勢原市社協	H21.6.12	11,859	
伊勢原市	(福)泉心会	H25.7.26	7,382	
海老名市	中心会えびな北高齢者施設	H21.5.14	14,380	
綾瀬市	道志会老人ホーム	H23.2.24	12,960	
県 共 募	タカラトミー本社	H23.10	21,380	本会扱い
合 計			220,781	

【株式会社伊藤園】 30台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
神奈川県 神奈川區	羽沢の家	H24.7.31	12,977	
中 区	横浜メディアビジネスセンター	H26.5	16,879	
青葉區	(株)日本アメニティライフ協会駐車場	H27.5.1	24,596	
青葉區	(株)日本アメニティライフ協会商談室	H27.5.1	1,797	
都筑區	大成建設(株)首都高港北ジャンクション下部工事	H24.6.4	10,863	
瀬谷區	アサヒロジスティクス(株)事務所横	H22.5.27	44,347	
宮前區	川崎愛児園新園舎現場	H27.5.15	18,648	
宮前區	川崎愛児園新園舎現場事務所	H27.5.1	9,105	
相模原市	(福)直源会 りんどう麻溝④	H22.12.28	17,088	
鎌倉市	ふれあいの泉	H24.7.31	43,477	
藤沢市	ガーデニア・ごしょみ玄関前	H27.9.17	33,008	
藤沢市	ガーデニア・ごしょみ食堂	H27.9.17	5,354	
小田原市	特定非営利法人おりの木	H23.2.22	5,407	
小田原市	第3ありんこホーム①	H23.12.8	7,789	
小田原市	第1ありんこホーム	H24.1	2,051	
秦野市	(福)かしの木会くず葉学園	H23.7.5	5,906	
秦野市	秦野市役所教育庁舎1F	H28.3.15	32,544	
秦野市	秦野市役所教育庁舎2F	H28.3.15	42,370	
秦野市	JAはだの本所	H28.3.1	14,622	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	41,418	
秦野市	矢野測量設計(株)	H28.3.25	10,665	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.5.27	10,273	新規
伊勢原市	いせはら療養センター	H27.6.16	18,968	
座間市	成光学園③	H21.10.26	8,036	
南足柄市	(福)明星会パン工房ハッピー	H22.12.9	4,386	
南足柄市	(福)足柄緑の会コスモスホームやまびこ	H24.3.13	1,590	
南足柄市	(福)明星会竹の子ケアセンター	H28.8.15	5,490	新規
南足柄市	(福)明星会ハッピーキッチン	H28.12	135	新規
大磯町	(宗)妙輪寺 天成会館	H24.4.16	3,378	
二宮町	(福)心泉学園	H23.7.20	11,855	
合 計			465,022	

【東京キリンビバレッジサービス株式会社】 7台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
中 区	鹿島建設株式会社	H21.11.27	4,998	
中 区	ワークピア横浜	H25.3.23	20,440	
中 区	ワークピア横浜駐車場	H28.1	7,756	(新規)
瀬谷區	せやまる・ふれあい館1F	H23.5.19	4,854	PP(紙パック)
瀬谷區	せやまる・ふれあい館2F	H23.5.19	11,020	
藤沢市	さんわーかくがや	H22.6.7	2,762	
秦野市	秦野市保健福祉センター	H28.7.13	10,035	新規
合 計			61,865	

【トヨーベンディング株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	神奈川県信用保証協会	H23.6.1	9,687	
合 計			9,687	

【株式会社Grow up】 5台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
逗子市	(福)湘南の凧 えるしい	H23.5.25	2,705	
逗子市	(福)湘南の凧 支援センター凧	H23.5.26	9,706	
逗子市	(福)湘南の凧 えいむ	H23.6.1	4,179	
逗子市	(福)湘南の凧 もやい	H23.6.2	2,803	
葉山町	(福)湘南の凧 葉山はばたき	H23.6.29	4,167	
合 計			23,560	

【株式会社八洋】 9台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
西 区	古河ライフサービス(株)横浜事業所	H27.7.21	16,914	
宮 前 区	ファームランドながお	H25.2.21	10,386	
相 模 原 市	(株)三進商会②	H24.10.1	43,626	
秦 野 市	(福)寿徳会松下園	H28.1	23,778	
秦 野 市	JAグリーンはだの	H28.3.1	70,452	
秦 野 市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	31,560	
秦 野 市	JAはだのじばさんず②	H28.3.1	49,230	
秦 野 市	JAはだの特産センター秦野店	H28.3.1	58,932	
秦 野 市	JAはだの特産センター渋沢店	H28.3.1	36,360	
合 計			341,238	

【株式会社ユカ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
伊 勢 原 市	伊勢原市社協②	H27.9.28	18,694	
合 計			18,694	

【株式会社ジャパンビバレッジセントラル】 14台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館1F①	H28.4.1	137,458	新規
瀬 谷 区	せやまる・ふれあい館2F②	H28.4.1	12,492	新規
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの①	H28.3.1	14,652	
秦 野 市	JAセレモニーホールはだの②	H28.3.1	14,844	
秦 野 市	JAはだの本所	H28.3.1	69,792	
秦 野 市	JAはだの東支所/東給油所	H28.3.1	60,498	2台分
秦 野 市	JAはだの鶴巻支所	H28.3.1	10,326	
秦 野 市	JAはだの南支所	H28.3.1	28,230	
秦 野 市	JAはだの大根支所	H28.3.1	18,078	
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑1F	H28.9.1	2,285	新規
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑3F	H28.9.1	508	新規
秦 野 市	(福)寿徳会はだの松寿苑4F	H28.9.1	345	新規
秦 野 市	秦野交通株①	H28.9.1	1,112	新規
秦 野 市	秦野交通株②	H28.9.1	2,460	新規
合 計			373,080	

【株式会社柏屋】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
川 崎 区	川崎商工会議所	H25.4.9	6,668	
合 計			6,668	

【神奈川県東部ヤクルト販売株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
多 摩 区	(福)弥生会エンジョイ	H26.4.8	23,247	
合 計			23,247	

【アサヒカルピスビバレッジ株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
逗 子 市	逗子運動公園プール	H26.7	17,706	7~9月のみ設置
逗 子 市	飯島公園プール	H26.7	9,192	7~9月のみ設置
伊 勢 原 市	伊勢原市社会福祉協議会	H28.12	1,118	新規
南 足 柄 市	岡本地区地域包括支援センター	H27.8.1	7,884	
合 計			35,900	

【FVイーストジャパン株式会社】 4台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
鶴 見 区	(福)近代老人福祉協会-ユ-ハ-ト 獅子ヶ谷	H28.10.14	2,853	新規
相 模 原 市	(福)中心会相模原南児童ホーム	H26.6	7732	
秦 野 市	コベルコマテリアル銅管丹沢寮	H28.11.22	48	新規
秦 野 市	キャンパス秦野	H28.8.1	2,510	新規
合 計			13,143	

【相模ペンディング株式会社】 3台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(福)寿徳会はだの松寿苑	H28.9.1	2,983	新規
秦野市	小松自動車整備工場	H28.6.10	20,000	新規
秦野市	十全堂(株)	H28.12.1	630	新規
合計			23,613	

【株式会社湘南ウィル】 6台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだの渋沢特産センター	H28.3.1	19,710	
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	43,116	
秦野市	JAはだの西支所直売センター	H28.3.1	24,696	
秦野市	JAはだの西支所給油所	H28.3.1	9,468	
秦野市	JAはだの秦野駅前特産センター①	H28.3.1	23,778	
秦野市	JAはだの秦野駅前特産センター②	H28.3.1	17,394	
合計			138,162	

【株式会社アークル】 2台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	呑み喰い処恵	H27.11.24	4,128	
秦野市	(福)常成福祉会	H28.5.19	2,368	新規
合計			6,496	

【グリーンサービス株式会社】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	JAはだのじばさんず	H28.3.1	22,758	
合計			22,758	

【桐山商店】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	2,349	新規
合計			2,349	

【株式会社ハンダ】 1台

所管支会	設置場所	設置日	寄付金受入額(円)	備考
秦野市	(有)宮村モーター商会	H28.7.1	708	新規
合計			708	

総額	3,428,468
----	-----------

※平成28年度新規設置台数…32台

別表9

平成28年度たすけあい福祉資金災害見舞金配分状況表

	配 分 金 (円)	配 分 内 訳 (件 数)						
		全焼	半焼	全壊	半壊	死亡	重傷	合 計
鶴見区	125,000	5	2	-	9	2	-	18
神奈川区	70,000	1	6	-	-	3	-	10
西区	85,000	6	3	-	-	1	-	10
中区	45,000	4	-	-	-	-	1	5
南区	150,000	11	3	-	-	2	1	17
港南区	20,000	1	-	-	-	1	-	2
保土ヶ谷区	25,000	1	1	-	-	1	-	3
旭区	140,000	11	-	-	-	3	-	14
磯子区	20,000	2	-	-	-	-	-	2
金沢区	60,000	4	-	-	-	2	-	6
港北区	95,000	4	3	-	-	3	2	12
緑区	30,000	2	1	-	-	-	1	4
青葉区	15,000	1	1	-	-	-	-	2
都筑区	-	-	-	-	-	-	-	-
戸塚区	45,000	4	-	-	-	-	1	5
栄区	50,000	5	-	-	-	-	-	5
泉区	20,000	-	-	-	-	2	-	2
瀬谷区	60,000	5	1	-	-	-	1	7
相模原市	215,000	12	5	-	1	3	7	28
横須賀市	170,000	-	-	10	4	4	2	20
平塚市	15,000	-	-	1	1	-	-	2
鎌倉市	15,000	1	1	-	-	-	-	2
藤沢市	55,000	2	1	-	-	3	-	6
小田原市	75,000	6	1	-	-	1	-	8
茅ヶ崎市	10,000	1	-	-	-	-	-	1
逗子市	-	-	-	-	-	-	-	-
三浦市	-	-	-	-	-	-	-	-
秦野市	70,000	2	-	5	-	-	-	7
厚木市	110,000	7	2	-	3	1	1	14
大和市	10,000	1	-	-	-	-	-	1
伊勢原市	40,000	4	-	-	-	-	-	4
海老名市	-	-	-	-	-	-	-	-
座間市	-	-	-	-	-	-	-	-
南足柄市	10,000	1	-	-	-	-	-	1
綾瀬市	-	-	-	-	-	-	-	-
葉山町	-	-	-	-	-	-	-	-
寒川町	15,000	1	1	-	-	-	-	2
大磯町	10,000	1	-	-	-	-	-	1
二宮町	-	-	-	-	-	-	-	-
中井町	-	-	-	-	-	-	-	-
大井町	-	-	-	-	-	-	-	-
松田町	60,000	6	-	-	-	-	-	6
山北町	-	-	-	-	-	-	-	-
開成町	-	-	-	-	-	-	-	-
箱根町	-	-	-	-	-	-	-	-
真鶴町	5,000	-	1	-	-	-	-	1
湯河原町	30,000	2	2	-	-	-	-	4
愛川町	20,000	1	-	-	-	1	-	2
清川村	-	-	-	-	-	-	-	-
小計	1,990,000	115	35	16	18	33	17	234

●平成28年度たすけあい福祉資金・国内大規模災害等緊急事業費配分状況表

[平成28年度]

※県・政令指定都市社協150万/その他社協100万

地域		事業内容	決定金額
1	中区	さんりく「がんばっぺし」心プロジェクト「被災地花いっぱい運動」ボランティア派遣事業、特産品販売など…岩手県大船渡市内仮設住宅、気仙沼市街地、陸前高田市街地、中区内	1,000,000
2	瀬谷区	東日本大震災被災地支援ボラバス運行…岩手県釜石市他	800,000
3	高津区	福島原発避難住民仮設住宅慰問(松川第一仮設住宅にて交流会等)…福島市松川町	833,731
4	鎌倉市	①鎌倉アジサイの苑プロジェクト事業…宮城県本吉郡南三陸町 ②心の支援コンサート…宮城県亘理郡山元町	1,000,000
5	座間市	東日本大震災被災地支援ボラバス運行(農作業ボランティア、震災遺構見学等)…宮城県女川町等(主催:ざま災害ボランティアネットワーク/協力:座間市社協)	678,441
6	南足柄市	東日本大震災復興支援事業(福祉大会・社協での陸前高田市特産品販売、売上げの寄付、ざる菊の育成栽培情報交換等)…南足柄市内	239,770
7	綾瀬市	綾瀬発・釜石応援プロジェクト(仮設住宅等での交流まつり協賛、綾瀬市社協主催ふれあいまつり協賛等)…岩手県釜石市	1,000,000
8	寒川町	①第32回寒川町産業まつりでの南三陸町物産展②3.11寒川キャンドルプロジェクト2017…イベントでの被災地物産展、売上げの寄付等(主催:さむかわ災害ボランティアネットワーク/協力:町社協)	946,808
9	松田町	東日本大震災被災地支援事業…まつだ産業まつりでの陸前高田市物産展、チャリティーバザー、被災地へ寄付・交流等	176,433
計			6,675,183

災害義援金募集状況一覧表(平成28年度)

▽ 平成28年度・災害義援金

平成29年3月31日現在

No.	名 称	災害発生時期	義援金募集期間	義援金の使途概要 (注1)
1	平成28年熊本地震災害義援金	平成28年	平成28年 平成30年 4月15日～ 3月31日	配分総額 497億9785万3936円(H29.4.28現在)…内容… ■第1～9次配分:人的被害(死亡100万円/重傷10万円)住宅被害(全壊80万円/半壊40万円/一部損壊10万円)※1件あたり ※第10次配分も第9次までと同基準額にて決定しているが、既に支給を受けている場合は追加支給はなし。
2	平成28年4月地震大分県被災者義援金	平成28年 4月	平成28年 同年 4月22日～ 6月30日	配分総額 8億9624万2500円…内容… ■第1次・第2次配分合計:人的被害(死亡・行方不明:36.6万円/重傷:18.3万円)住宅被害(全壊:36.6万円/半壊18.3万円/一部損壊91.5万円)※1件あたり
3	平成28年8月20日からの大雨(台風9・10・11号等)災害義援金	平成28年 8月下旬	平成28年 同年 9月2日～ 9月30日	配分総額 2億137万7080円(うち共募扱い:4041万277円)…内容… ■第1次・第2次配分:人的被害(死亡4件:60万円/行方不明2件:60万円/重傷者5件:30万円)住宅被害(全壊30件:58万9774円/半壊133件:35万3864円/一部破損862件:11万7954円/床上浸水253件:11万7954円)※1件あたり
4	平成28年鳥取県中部地震災害義援金	平成28年	平成28年 平成29年 10月25日～ 3月31日	配分総額3200万円(H29.2.1現在)…内容… ■第1次・第2次配分合計:人的被害(重傷4件:10万円)住宅被害(全壊16件:30万円/大規模半壊16件:15万円/半壊244件:10万円)※1件あたり
5	岩手県台風10号大雨等災害義援金	平成28年	平成28年 平成29年 9月5日～ 3月31日	配分総額2億1571万400円(H28.10.31現在)…内容… ■第1次配分:人的被害(死亡12.4万円/重傷6.2万円)住宅被害:全壊12.4万円/半壊6.2万円/床下浸水1.24万円)※1件あたり
6	平成28年新潟県糸魚川市における大規模火災義援金	平成28年	平成28年 平成29年 12月26日～ 6月30日	配分総額1億9095万円(H29.4.21現在)…内容… ■第1次配分:住宅被害(全壊150万円/大規模半壊150万円/半壊75万円/一部損壊15万円)※1世帯あたりで世帯員加算あり ■第2次配分予定額 2億8000万円:住宅被害(全壊100万円等/大規模半壊100万円等/半壊50万円等/一部損壊10万円等)※建物が所有か貸家などで差額あり ■第3次配分可能額 2億190万9347円:住宅被害(全壊および大規模半壊100万円等)※建物の再建か補修か、また賃貸か等で差額あり

(注1) 各災害義援金の配分は、被災都道府県ごとに設置された「災害義援金募集・配分委員会」(被災都道府県行政・共同募金会・日本赤十字社・NHK等により組織)で協議のうえ決定。配分総額等は、被災地自治体のホームページ公表内容を掲載。

別表12

平成28年度受配者指定寄付金総括表

平成29年3月31日現在(単位:円)

収入の部				支出の部		
科目	金額	摘要		科目	金額	摘要
受配者指定寄付金収入	15,306,122	(A)受配者指定寄付金	14,850,000	1 受配者指定寄付金配分金	14,850,000	
		(B)受配者指定寄付金審査収入	456,122	法定福祉施設・団体	14,850,000	平成28年度事業費配分
				2 受配者指定寄付金審査経費	456,122	
				(1) 中央審査負担金	13,683	平成28年度分
				(2) 県共募経費繰入金	442,439	平成28年度分
合計	15,306,122			合計	15,306,122	

平成28年度受配者指定寄付金・取り扱い状況一覧表

▽平成29年3月31日現在(単位:円)

No.	施設業種	受配施設名	使 途 内 容	配分額(A)	審査経費(B)	審査経費内訳		寄付額(A)+(B)
						本会分	中央分	
1	特別養護老人ホーム	かがやき	特別養護老人ホームの建築用地取得	10,000,000	306,122	296,939	9,183	10,306,122
2	保育所	有馬の杜コスモス保育園	保育所の施設建築時の借入金償還	4,850,000	150,000	145,500	4,500	5,000,000
合 計				14,850,000	456,122	442,439	13,683	15,306,122